



2026年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年5月14日

上場会社名 株式会社エフテック 上場取引所 東
 コード番号 7212 URL <https://www.ftech.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 福田 祐一
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役兼常務執行役員 管理本部長 (氏名) 若林 圭 (TEL) 0480-85-5211
 定時株主総会開催予定日 2026年6月25日 配当支払開始予定日 2026年6月26日
 有価証券報告書提出予定日 2026年6月24日
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期の連結業績 (2025年4月1日～2026年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期	291,866	△3.0	8,405	53.3	7,495	146.0	4,726	—
2025年3月期	300,831	0.7	5,481	47.8	3,047	1.5	△6,925	—

(注) 包括利益 2026年3月期 8,193百万円(—%) 2025年3月期 △6,570百万円(—%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2026年3月期	254.50	—	8.6	4.2	2.9
2025年3月期	△372.97	—	△12.9	1.7	1.8

(参考) 持分法投資損益 2026年3月期 408百万円 2025年3月期 146百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年3月期	182,636	71,687	31.8	3,129.67
2025年3月期	177,555	64,246	29.0	2,774.28

(参考) 自己資本 2026年3月期 58,127百万円 2025年3月期 51,512百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2026年3月期	20,533	△9,683	△6,943	18,620
2025年3月期	14,757	△7,871	△5,728	14,256

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2025年3月期	—	10.00	—	10.00	20.00	374	—	0.7
2026年3月期	—	10.00	—	14.00	24.00	448	9.4	0.8
2027年3月期(予想)	—	10.00	—	10.00	20.00		—	

3. 2027年3月期の連結業績予想 (2026年4月1日～2027年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	288,000	△1.3	5,500	△34.6	4,100	△45.3	800	△83.1	43.07

※ 注記事項

- (1) 期中における連結範囲の重要な変更 : 無
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年3月期	18,712,244株	2025年3月期	18,712,244株
② 期末自己株式数	2026年3月期	139,078株	2025年3月期	144,421株
③ 期中平均株式数	2026年3月期	18,571,741株	2025年3月期	18,567,845株

- (注) 1. 期末自己株式には、「役員向け株式給付信託」により当該信託が保有する当社株式（2026年3月期末105,108株、2025年3月期末110,500株）を加算しております。
2. 期中平均株式数は、自己名義所有株式分を控除する他、「役員向け株式給付信託」により当該信託が保有する当社株式（2026年3月期末106,541株、2025年3月期末110,500株）を控除して算定しております。

(参考) 個別業績の概要

1. 2026年3月期の個別業績（2025年4月1日～2026年3月31日）

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期	35,498	2.0	317	—	1,972	265.7	1,304	—
2025年3月期	34,789	△2.0	△1,188	—	539	△82.0	△548	—

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期	70.11	—
2025年3月期	△29.49	—

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%	円 銭		
2026年3月期	61,640		24,942		40.5	1,340.84		
2025年3月期	64,613		24,041		37.2	1,292.73		

(参考) 自己資本 2026年3月期 24,942百万円 2025年3月期 24,041百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を約束するものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく変化する可能性があります。業績予想の前提となる仮定等につきましては、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

(決算説明会について)

2026年5月15日開催予定のアナリスト向け決算説明会にて使用する決算説明資料は、開始時間に合わせまして当社ウェブサイトに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	2
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益及び包括利益計算書	6
(3) 連結株主資本等変動計算書	7
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	9
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(連結キャッシュ・フロー計算書関係)	10
(セグメント情報等)	10
(1株当たり情報)	13
(重要な後発事象)	13
4. その他	13
(1) 役員の変動	13

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度における世界経済は、緩やかな回復基調を維持しているものの、米国の独自政策、日中関係の悪化継続に加えて、2026年2月に始まった中東地域の紛争によりエネルギー資源の供給懸念が顕在化するなど、先行きの不透明感が一層増してきております。

自動車業界においては世界的な電動化の流れは継続しつつも、ハイブリッド車(HEV)やプラグインハイブリッド車(PHEV)への需要回帰の動きが鮮明となりました。また、中国系EVメーカーの台頭による競争激化により、特に中国および東南アジア市場において、日・欧米系の自動車メーカーは厳しい事業環境に直面しました。

こうした事業環境下、当社グループは、「稼ぐ力を向上させ持続的に成長し社会に貢献する」との全社方針のもと、「Back to Basics」と「Challenge for New」の基本方針に立ち、「稼ぐ力の強化」「財務体質の健全化」「戦略的な成長ビジネス機会の追求」「サステナビリティ経営の構築」を4つの柱として、全社一丸となって推進しました。その結果、構造改革などの取組みが実を結び、当連結会計年度における利益は過去最高水準を確保することができました。

こうした活動のもと当社グループの当連結会計年度の業績は、売上高は291,866百万円(前期比3.0%減)、営業利益は8,405百万円(前期比53.3%増)、経常利益は7,495百万円(前期比146.0%増)、親会社株主に帰属する当期純利益4,726百万円(前期は親会社株主に帰属する当期純損失6,925百万円)となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

(日本)

製品売上減少により、売上高は29,453百万円(前期比2.2%減)となりましたが、損益面は技術収入の増加や経費の減少などにより増益となり、営業利益は618百万円(前期は営業損失1,093百万円)となりました。

(北米)

主要得意先の生産台数が半導体供給不足により減少したことや為替の円高影響により、売上高は222,616百万円(前期比1.6%減)、営業利益は5,938百万円(前期比26.0%減)となりました。

(アジア)

主要得意先の生産台数は中国地域において減少が続いており、売上高は39,797百万円(前期比10.5%減)と大幅な減収になりましたが、損益面は中国地域の構造改革の効果などにより増益となり、営業利益は1,665百万円(前期は営業損失1,609百万円)となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

当連結会計年度末における総資産は、機械装置及び運搬具(純額)、商品及び製品等は減少しましたが、現金及び預金、建設仮勘定等の増加により、前連結会計年度末に比べ5,081百万円増加し、182,636百万円となりました。

負債は、1年以内返済予定長期借入金、リース債務等は増加しましたが、支払手形及び買掛金、短期借入金、長期借入金等の減少により、前連結会計年度末に比べ2,360百万円減少し、110,948百万円となりました。

純資産は、利益剰余金、為替換算調整勘定等の増加により、前連結会計年度末に比べ7,441百万円増加し、71,687百万円となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における現金及び現金同等物は、18,620百万円(前期比30.6%増)となり、前連結会計年度末と比べ4,363百万円増加しました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの前連結会計年度に対する増減要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、前連結会計年度(14,757百万円)に比べ5,775百万円増加し、20,533百万円となりました。これは主に、減損損失の減少、売上債権の増減額の減少があったものの、税金等調整前当期純利益の増加、棚卸資産の増減額の増加によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、前連結会計年度(7,871百万円)に比べ1,811百万円増加し、9,683百万円となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出の増加によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、前連結会計年度(5,728百万円)に比べ1,215百万円増加し、6,943百万円となりました。これは主に、長期借入れによる収入の減少等によるものであります。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	第68期 2023年3月期	第69期 2024年3月期	第70期 2025年3月期	第71期 2026年3月期
自己資本比率(%)	28.4	29.1	29.0	31.8
時価ベースの自己資本比率(%)	7.0	7.4	5.7	7.0
キャッシュ・フロー対有利子負債比率(年)	4.2	3.9	4.9	3.4
インタレスト・カバレッジ・レシオ(倍)	10.1	6.9	5.3	9.9

(注) 自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率(年)：有利子負債／営業キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：営業キャッシュ・フロー／利払い

※各指標は、いずれも連結ベースの財務数値により算出しております。

※株式時価総額は、期末株価終値×期末発行済株式数(自己株式控除後)により算出しております。

※営業キャッシュ・フローは連結キャッシュ・フロー計算書の営業活動によるキャッシュ・フローを使用しております。有利子負債は、連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としております。また、利払いについては、連結キャッシュ・フロー計算書の利息の支払額を使用しております。

(4) 今後の見通し

次期の業績見通しにつきましては、主要得意先のEV生産計画の中止や中国市場における減産リスク、ならびに中東情勢の緊迫化に伴うサプライチェーン混乱のリスクなど、先行きが不透明なことを踏まえ、売上高は288,000百万円、営業利益5,500百万円、経常利益4,100百万円、親会社株主に帰属する当期純利益は800百万円を見込んでおります。なお、為替レートにつきましては、1米ドル150円、1人民元21円を前提としております。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は、日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。

なお、国際財務報告基準(IFRS)適用時期等につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当連結会計年度 (2026年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	14,356	18,726
受取手形	56	67
売掛金	34,976	34,665
電子記録債権	226	91
商品及び製品	6,752	5,814
仕掛品	6,751	7,041
原材料及び貯蔵品	14,948	14,666
その他	3,440	3,019
貸倒引当金	△13	—
流動資産合計	81,495	84,093
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	20,011	19,848
機械装置及び運搬具(純額)	44,231	40,013
金型治工具(純額)	1,077	1,091
土地	6,107	5,916
リース資産(純額)	275	324
建設仮勘定	5,119	8,862
その他(純額)	4,605	5,408
有形固定資産合計	81,428	81,464
無形固定資産		
ソフトウェア	538	624
その他	45	56
無形固定資産合計	583	681
投資その他の資産		
投資有価証券	9,242	9,795
退職給付に係る資産	884	1,631
繰延税金資産	2,824	3,803
その他	1,095	1,165
投資その他の資産合計	14,047	16,396
固定資産合計	96,059	98,542
資産合計	177,555	182,636

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当連結会計年度 (2026年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	26,229	24,967
電子記録債務	—	476
短期借入金	32,481	28,656
1年内返済予定の長期借入金	11,634	12,241
リース債務	868	1,023
未払法人税等	807	1,110
未払金	2,356	1,852
設備関係支払手形	147	94
役員賞与引当金	28	63
その他	7,493	9,659
流動負債合計	82,047	80,145
固定負債		
社債	2,000	2,000
長期借入金	24,139	22,860
リース債務	1,468	2,172
繰延税金負債	2,569	2,548
役員退職慰労引当金	61	62
退職給付に係る負債	793	957
負ののれん	22	17
その他	206	184
固定負債合計	31,262	30,803
負債合計	113,309	110,948
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,790	6,790
資本剰余金	6,427	6,427
利益剰余金	21,989	26,341
自己株式	△79	△76
株主資本合計	35,127	39,482
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	698	668
繰延ヘッジ損益	222	54
為替換算調整勘定	14,667	17,252
退職給付に係る調整累計額	796	669
その他の包括利益累計額合計	16,385	18,644
非支配株主持分	12,733	13,560
純資産合計	64,246	71,687
負債純資産合計	177,555	182,636

(2) 連結損益及び包括利益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
売上高	300,831	291,866
売上原価	275,501	264,484
売上総利益	25,329	27,382
販売費及び一般管理費	19,848	18,976
営業利益	5,481	8,405
営業外収益		
受取利息	185	258
受取配当金	103	106
持分法による投資利益	146	408
為替差益	—	137
その他	360	302
営業外収益合計	796	1,211
営業外費用		
支払利息	2,786	2,069
為替差損	390	—
その他	53	53
営業外費用合計	3,230	2,122
経常利益	3,047	7,495
特別利益		
固定資産売却益	64	208
投資有価証券売却益	—	0
その他	1	—
特別利益合計	65	208
特別損失		
固定資産売却損	—	0
固定資産除却損	83	65
減損損失	7,707	—
特別退職金	1,127	—
特別損失合計	8,918	66
税金等調整前当期純利益又は税金等調整前当期純損失(△)	△5,805	7,637
法人税、住民税及び事業税	2,945	3,713
法人税等調整額	798	△1,156
法人税等合計	3,744	2,557
当期純利益又は当期純損失(△)	△9,549	5,080
(内訳)		
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失(△)	△6,925	4,726
非支配株主に帰属する当期純利益又は非支配株主に帰属する当期純損失(△)	△2,624	353
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△428	△31
繰延ヘッジ損益	△15	△172
為替換算調整勘定	2,486	3,307
退職給付に係る調整額	705	△183
持分法適用会社に対する持分相当額	230	193
その他の包括利益合計	2,979	3,113
包括利益	△6,570	8,193
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	△3,962	6,986
非支配株主に係る包括利益	△2,608	1,207

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	6,790	6,404	29,288	△79	42,404
当期変動額					
剰余金の配当			△374		△374
親会社株主に帰属する当期純損失(△)			△6,925		△6,925
自己株式の取得				△0	△0
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動		22			22
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					-
当期変動額合計	-	22	△7,299	△0	△7,276
当期末残高	6,790	6,427	21,989	△79	35,127

	その他の包括利益累計額					非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	1,154	237	11,937	92	13,421	15,916	71,742
当期変動額							
剰余金の配当							△374
親会社株主に帰属する当期純損失(△)							△6,925
自己株式の取得							△0
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動							22
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△455	△15	2,730	703	2,963	△3,182	△219
当期変動額合計	△455	△15	2,730	703	2,963	△3,182	△7,496
当期末残高	698	222	14,667	796	16,385	12,733	64,246

当連結会計年度(自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	6,790	6,427	21,989	△79	35,127
当期変動額					
剰余金の配当			△374		△374
親会社株主に帰属する当期純利益			4,726		4,726
自己株式の取得				△0	△0
自己株式の処分		0		2	3
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動					—
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					—
当期変動額合計	—	0	4,352	2	4,355
当期末残高	6,790	6,427	26,341	△76	39,482

	その他の包括利益累計額					非支配株主持分	純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算 調整勘定	退職給付に係る 調整累計額	その他の 包括利益 累計額合計		
当期首残高	698	222	14,667	796	16,385	12,733	64,246
当期変動額							
剰余金の配当							△374
親会社株主に帰属する当期純利益							4,726
自己株式の取得							△0
自己株式の処分							3
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動							—
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△30	△167	2,584	△127	2,259	826	3,086
当期変動額合計	△30	△167	2,584	△127	2,259	826	7,441
当期末残高	668	54	17,252	669	18,644	13,560	71,687

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益又は税金等調整前当期純損失 (△)	△5,805	7,637
減価償却費	14,920	12,789
減損損失	7,707	—
のれん償却額	△5	△5
退職給付に係る資産・負債の増減額 (△は減少)	47	△770
投資有価証券売却損益 (△は益)	—	△0
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	5	0
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△20	34
受取利息及び受取配当金	△288	△364
支払利息	2,786	2,069
為替差損益 (△は益)	136	△36
持分法による投資損益 (△は益)	△146	△408
有形固定資産売却損益 (△は益)	△64	△207
有形固定資産除却損	83	10
売上債権の増減額 (△は増加)	7,323	2,114
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△2,714	2,483
仕入債務の増減額 (△は減少)	△2,015	△1,752
契約負債の増減額 (△は減少)	△1,279	1,686
未収入金の増減額 (△は増加)	1,208	249
その他	△890	△554
小計	20,986	24,974
利息及び配当金の受取額	346	422
利息の支払額	△2,802	△2,064
法人税等の支払額	△3,772	△2,799
営業活動によるキャッシュ・フロー	14,757	20,533
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△8,043	△9,778
有形固定資産の売却による収入	354	572
無形固定資産の取得による支出	△54	△239
投資有価証券の取得による支出	△80	△38
投資有価証券の売却による収入	—	22
定期預金の預入による支出	△100	△155
定期預金の払戻による収入	—	150
その他	52	△216
投資活動によるキャッシュ・フロー	△7,871	△9,683
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△5,949	△4,886
長期借入れによる収入	12,800	11,515
長期借入金の返済による支出	△13,170	△12,403
社債の発行による収入	2,000	—
自己株式の取得による支出	△0	△0
配当金の支払額	△374	△373
非支配株主への配当金の支払額	△236	△381
リース債務の返済による支出	△539	△561
自己株式の売却による収入	—	3
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による 支出	△315	—
その他	58	143
財務活動によるキャッシュ・フロー	△5,728	△6,943
現金及び現金同等物に係る換算差額	894	457
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	2,052	4,363
現金及び現金同等物の期首残高	12,204	14,256
現金及び現金同等物の期末残高	※1 14,256	※1 18,620

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(連結キャッシュ・フロー計算書関係)

※1 現金及び現金同等物の期末残高と連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係は、次のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
現金及び預金	14,356百万円	18,726百万円
預入期間が3か月を超える定期預金	△100 〃	△105 〃
現金及び現金同等物	14,256百万円	18,620百万円

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1. 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は、自動車部品等を生産・販売しており、当連結会計年度末現在、国内においては当社を含め4社が、海外においては北米6社、アジア9社の、各地域の各現地法人がそれぞれ担当しております。現地法人は各々独立した経営単位であり、各地域の包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。

したがって、当社は、生産・販売体制を基礎とした地域別のセグメントから構成されており、「日本」、「北米」、及び「アジア」の3つを報告セグメントとしております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている報告セグメントの会計処理の方法は、「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」における記載と同一であります。

報告セグメントの利益は、営業利益(のれん償却前)ベースの数値であります。

セグメント間の内部収益及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント			合計
	日本	北米	アジア	
売上高				
外部顧客への売上高	30,100	226,241	44,489	300,831
セグメント間の内部 売上高又は振替高	10,788	1,768	3,611	16,167
計	40,888	228,009	48,100	316,999
セグメント利益又は損失(△)	△1,093	8,024	△1,609	5,321
セグメント資産	82,925	111,439	37,611	231,975

当連結会計年度(自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント			合計
	日本	北米	アジア	
売上高				
外部顧客への売上高	29,453	222,616	39,797	291,866
セグメント間の内部 売上高又は振替高	12,402	1,580	3,698	17,680
計	41,855	224,196	43,495	309,547
セグメント利益	618	5,938	1,665	8,222
セグメント資産	80,831	117,539	38,133	236,504

4. 報告セグメント合計額と連結財務諸表計上額との差額及び当該差額の内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

売上高	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	316,999	309,547
セグメント間取引消去	△16,167	△17,680
連結財務諸表の売上高	300,831	291,866

(単位:百万円)

利益	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	5,321	8,222
セグメント間取引消去	160	183
連結財務諸表の営業利益	5,481	8,405

(単位:百万円)

資産	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	231,975	236,504
セグメント間取引消去	△54,415	△53,864
その他の調整額	△4	△3
連結財務諸表の資産合計	177,555	182,636

5. 報告セグメントごとの固定資産の減損に関する情報

前連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント			全社・消去	合計
	日本	北米	アジア		
減損損失	33	—	7,781	△107	7,707

当連結会計年度(自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
1株当たり純資産額	2,774円28銭	3,129円67銭
1株当たり当期純利益又は 1株当たり当期純損失(△)	△372円97銭	254円50銭

- (注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益は、潜在株式が存在していないため記載しておりません。
 2. 2021年3月期第2四半期より「役員向け株式給付信託」を通じて当社の株式を取得しており、当該信託が保有する当社株式を「1株当たり当期純利益又は1株当たりの当期純損失(△)」の算定上、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております。
 3. 1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりです。

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
1株当たり当期純利益又は 1株当たり当期純損失(△)		
親会社株主に帰属する当期純利益又は 親会社株主に帰属する当期純損失(△)(百万円)	△6,925	4,726
普通株主に帰属しない金額(百万円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益又は親会社株主に帰属する 当期純損失(△)(百万円)	△6,925	4,726
期中平均株式数(千株)	18,567	18,571
潜在株式調整後1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益調整額(百万円)	—	—
普通株式増加数(千株)	—	—
(うち転換社債型新株予約権付社債(千株))	(—)	(—)
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり 当期純利益の算定に含まれなかった潜在株式の概要	—	—

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. その他

(1) 役員の変動

2026年1月29日の「執行役員の変動及び委嘱事項の変更に関するお知らせ」で公表いたしました内容に相違ありません。